

2009(H21).10.24

全国大会県予選は2回戦も97－7で太田一高に圧勝

10月24日(土)平成21年度全国大会県予選の2回戦が行われ、日立一高は前半45－7、後半52－0、計97－7で太田一高に圧勝しました。

この試合は、観戦したOBの金澤さん(いつも写真撮影をお願いしています)に振り返ってもらいます。キックオフ直後から積極的に攻めて、立て続けに3トライを取りました。しかしながら、ここでちょっと気持ちが緩んだのか、スクラムから相手バックスのサインプレー1発で1トライを返されます。

1回戦と異なるのは、この日は常に誰かが声を出していたこと。フォローのプレーヤーがボールキャリアに絶えず指示の声を出していました。

また、しつこいくらいにFWが前に出る姿勢を見せてくれました。

BKは熊谷がスタンドオフに入ったため、そのキックでたびたびFWを前に出し、長短のパスを織り交ぜて、何度も深谷や小野がゲインラインの裏に抜けました。

課題としては、ラック・モールのFWの寄りには幾分良くなったものの、タックルドボールへの働きかけ(ボールを拾うのかスイープなのか)をもっと意識できればと思いました。」

次の試合は、いよいよ今年3度目となる茗溪学園との一戦です。

10月31日(土)12:50キックオフですので、応援をよろしくお願いいたします。



